

別紙④ 単元構造図（剣道）

単元目標	技能	技ができる楽しさや喜びを味わい、相手の動きに応じた基本動作から、基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの攻防を展開できるようにする。						
	態度	授業に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすることや禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができるようにする。						
	知識、思考・判断	武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方を理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。						
毎時の目標	1	2	3	4	5	6	時間外の学習	
	武道、剣道の特性や成り立ち、学習の意義について理解しよう	胴をリズムよく打てるようになろう	面をリズムよく打てるようになろう	連続技で一本をきめよう	攻撃方法を工夫し、攻防を試し合おう			
学習の流れ	5	集合、挨拶 武道、剣道の特性や成り立ち 武道（剣道）を学ぶ意義 単元目標 授業の内容、展開、約束事 本時の流れ確認 ウォームアップ（W-up）エクササイズ 竹刀（簡易竹刀）の持ち方、握り方、足捌き、素振り すり足による面・胴の打ち方・打たせ方、残心の示し方 集合 / 本時の達成度の確認 / 次回の活動の確認 / 挨拶	集合、挨拶 本時の流れ確認 垂れと胴のつけ方 W-upエクササイズ スキルupドリル	集合 / 垂れと胴の装着 / 挨拶 / 本時のねらい / 学習内容の流れの確認 / W-upエクササイズ スキルupドリル（1～8の胴打ち） スキルupドリル（1～8の面打ち） スキルupドリル（1～8の面・胴打ち） スキルupドリル（1～8の面・胴打ち）				●休み時間を利用して、1～8のリズムによる面打ち・胴打ちの動きの流れを理解し、練習する
	10		面につけ方 1～8のリズムを活用した面の打ち方・打たせ方	面につけ 1～8のリズムを活用した面・胴の打ち方・打たせ方 面一胴の打ち方・打たせ方	面につけ 1～8のリズムを活用した面・胴の打ち方・打たせ方 面一胴、小手一面の打ち方・打たせ方	面につけ 簡易試合に向けたグループ練習		
	15		相手の面を打って一本をきめるには？	相手の面を打って一本をきめるには？ 相手の面に防御されたら？	相手の面を打って一本をきめるには？ 小手の打ち方・打たせ方・守り方 小手一面の打ち方	攻撃と防御に分かれた簡易試合 作戦タイム・グループ練習	攻撃と防御に分かれた簡易試合・スキルテスト	
	20		3人1組での胴打ち練習	面の守り方 面一胴の打ち方	攻撃と防御に分かれた簡易的攻防			
	25		集合 / 垂れと胴の片付け方 / 本時の達成度の確認 / 次回の活動の確認 / 挨拶	集合 / 面、小手、胴、垂れの片付け方 / 本時の達成度の確認 / 次回の活動の確認 / 挨拶	集合 / 本時の達成度の確認 / 次回の活動の確認 / 挨拶 / 片付け	集合 / 本時の達成度の確認 / 次回の活動の確認 / 挨拶 / 片付け	集合 / 本時の達成度の確認 / 単元のまとめ / 挨拶 / 片付け	
	30							
	35							
	40							
	45							
	50							
指導機会	技		①	①		①②		
	関・意・態	①②			①②			
	知・理	①	②	③		③		
評価機会	技				①		①	
	関・意・態			①②	①	①②	①②	
	知・理	①	②	③		③		
	技				①		①	
技能		関心・意欲・態度		知識・理解		思考・判断		
①中段の構えから面、胴を打ったり、打たせたりできる。 ②面一胴、小手一面を間合いに応じて適切に打つことができる。		①安全に留意し、剣道の学習に積極的に取り組もうとしている。 ②練習などを行う際に相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。		①武道の特性や成り立ちについて、学習した具体例を挙げている。 ②武道の伝統的な考え方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。 ③技の名称や行い方について、学習した具体例を		①基本動作や基本となる技を身に付けるための運動の行い方のポイントを見付けている。		